

超絶のボヘミアンラプソディ
QUEEN&ABBA

超絶のスター・ウォーズ

超絶 BEST

超絶のオペラ座の怪人

大人気“超絶シリーズ”
ベストセレクション

宇宙戦艦ヤマト / 銀河鉄道999
ウィキッド / アラジン / ノートルダムの鐘
ABBAコレクション / レ・ミゼラブル

【オルガン】大木 麻理



2026 **3/27** (金) 19:00開演 [18:00開場] ザ・シンフォニーホール
3,850円(全席指定・税込)

ご予約
お問合せ
プレイ
ガイド

- ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休) <https://www.symphonyhall.jp> 主催: ザ・シンフォニーホール
- e+(イープラス) <https://eplus.jp/symphonyhall/> (パソコン携帯)
- チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonyhall/> [Pコード: 301-928]
- ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonyhall> [Lコード: 53964]

※休憩なし。約60分間のコンサートです。※4歳以上のお子様からご入場いただけます。※やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順が変更になる場合がございます。※公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承下さい。

公演の
詳細については
こちら▶



大人気“超絶シリーズ”ベストセレクション

ザ・シンフォニーホールが誇るスイスの名門「クーン社」製パイプオルガンの荘厳な響きと連動して、プロジェクトンマッピングが生み出す魅惑の仮想世界が駆け巡る人気企画「超絶シリーズ」。2024年1月に開催して大好評を得た、集大成編の「超絶BEST」待望の第2弾がついに登場！そのスゴ過ぎるラインナップは24年7月の「超絶のタイタニック」と25年8月の「新 超絶のオペラ座の怪人」のエッセンスをマッシュアップし、再演の声が多く寄せられた楽曲を選びすぎたもの。70年代2大邦画アニメの主題歌を筆頭に、人気ミュージカルを彩る珠玉のキラチューンが大集合。もちろんディズニー長編アニメからの“新曲”も充実。また最新の映画版も話題を呼んだ《ウィキッド》から名曲が選ばれているのも嬉しい。今回も音楽と光のゴージャスな饗宴に乞うご期待！

東端哲也

宇宙戦艦ヤマト

日本のアニメーション史に金字塔を打ち立てた『宇宙戦艦ヤマト』シリーズの元祖で、1974年から3シーズンにわたって放送されたテレビ版の主題歌（オープニングテーマ）。劇伴も担当した、和製ポップスの開拓者のひとりである宮川泰の作曲。

銀河鉄道999

当時代気絶頂期だった日本のバンド「ゴダイゴ」による、巨匠松本零士・原作の劇場版アニメ『銀河鉄道999 (The Galaxy Express 999)』（1979年公開）の主題歌。その後もCM曲に起用され、様々な鉄道駅が発車メロディに採用するなど時代を超えて愛されている。

ウィキッド

映画『オズの魔法使い』（1939年）に登場する西の悪い魔女「エルファバ」と南の善い魔女「グリンド」の（若き日の）知られざる友情を描いた前日譚で、2003年の初演から現在もブロードウェイでロングランを続けるヒット・ミュージカルより、『ウィキッド ふたりの魔女』（2024年）を第1作とする2部作で映画化されたばかり。

アラジン

『リトル・マーメイド』（1989年）から始まる“新生ディズニー”の立役者アラン・メンケンが音楽を手掛け、CGを駆使した映像マジックで魅せた1992年のアニメ映画より。挿入歌〈ホール・ニュー・ワールド〉はピーボ・ブライソンとレジーナ・ベルのデュエット盤が全米No.1ヒットを記録。アカデミー賞・歌曲賞にも輝いた。

ノートルダムの鐘

原作は文豪ヴィクトル・ユーゴーの小説。15世紀パリのノートルダム大聖堂を舞台に、容姿は醜いが純粋な心の持ち主である鐘つき男カジモトの冒険を描く1996年のディズニー長編アニメより。天才メンケンがパイプオルガンと150人のオペラ合唱団を起用して完成させたという、教会音楽らしい重厚な雰囲気テーマ曲が印象的。

ABBA コレクション

1974年にユーロビジョン・ソング・コンテスト優勝でブレイクし1982年の活動停止まで世界中の音楽チャートを席巻。その後もベスト盤などがロングセラーを続けているスウェーデンが誇るスーパー・グループのヒット・コレクション。もちろんジュークBOXミュージカル《マンマ・ミーア!》でお馴染みのナンバーも盛り沢山。

レ・ミゼラブル

こちらも150年前に書かれたユーゴーの古典が原作。1985年のロンドン初演以来、今なお日本も含めて世界中の舞台で（翻訳）上演を重ねているクロード＝ミシェル・シェーンベルク作曲によるミュージカル作品の金字塔より。2012年には一部新曲を加えた、トム・フーパー監督と豪華キャストによる映画版も大ヒットを記録。



【オルガン】大木 麻理 Mari Ohki, Organ

東京藝術大学卒業、同大学院修了。DAAD、ボセール財団の奨学金を得てドイツ・リュベック国立音楽大学、デトモルト国立音楽大学に留学し、満場一致の最優等で国家演奏家資格を得て卒業。第3回ブクステフェーデ国際オルガンコンクールでは日本人初の優勝。マインツ国際オルガンコンクール第2位、第65回「ブラハの春」国際音楽コンクールオルガン部門第3位、併せてチェコ音楽財団特別賞受賞。CDでは「エリンネリング」、ポジティブ・オルガンに新たな可能性を吹き込む「51鍵のラピリス」をリリース、いずれもレコード芸術特選盤など高い評価を得る。NHK「リサイタル・ノヴァ」をはじめラジオやTV出演などオルガン音楽の普及に努めている。（社）日本オルガニスト協会会員。東洋英和女学院大学、東京音楽大学、静岡英和学院大学にて教鞭を執る。ミュゼ川崎シンフォニーホールオルガニスト。